

# 全国病院事業管理者協議会

会報 第22号  
平成28年8月

全国病院事業管理者協議会 事務局(担当:佐々木)  
〒030-8553 青森市東道2丁目1番1号  
青森県立中央病院がん診療センター企画室内  
TEL:017-726-8046 FAX:017-752-9088

## 平成28年度全国病院事業管理者研修会を終えて

平成28年度全国病院事業管理者研修会は、平成28年5月28日(土)に「都道府県会館」(東京都千代田区)で開催され、協議会会員以外の方も含め97名にご参加いただきました。

7回目となる本研修会では、「**地域医療(構想)とICT**」をテーマに、基本的な政策上の考え方や実践事例等について、講演と活発な意見交換が行われましたので、概要をお知らせいたします。

なお、各講演の詳しい内容につきましては、当協議会ホームページ「会員専用サイト」の「研修会情報」に掲載しておりますので、そちらを御覧くださいようお願い申し上げます。

### 1. 世話人挨拶

島根県病院事業管理者・全国病院事業管理者協議会 副会長 中川 正久

今回の研修は、今後の医療あるいは国の方針等を考え「地域医療とICT」というテーマにさせていただきました。2025年問題を控え、医療・介護の連携がより一層重要になってくると思います。そのためにも、情報の共有化が大事になります。それにはICTは欠かせないものと考えています。

また、地域医療構想あるいは地域包括ケアシステムの構築についても、ICTあるいは医療情報ネットワークの必要性というものが、一層大切になってくると思われました。

病院事業管理者としても、これからの国の方針、それから医療におけるICTの現状と課題等について正しく理解していく必要があります。

「基調講演」では、厚生労働省大臣官房参事官の佐々木裕介情報政策担当参事官室長にお願いして、医療、保健・福祉、介護分野におけるICT化の推進について、国の方針とこれからの方向性に関しての情報提供をいただき、今後の参考にさせていただきたいと思っております。

「教育講演」は、東京医科歯科大学名誉教授である田中博先生にお願いしました。田中博先生は地域医療福祉情報連携協議会会長であり、地域医療情報ネットワークに関する情報をたくさんお持ちですので、ICTの歴史も含めて、現状と課題について具体的なお話をいただきたいと思っております。

「先進事例」に学ぶでは、3地区の先生方にお願いして、実践事例について話題提供をいただきたいと思っております。その後で、田中先生をコメンテーターに、ディスカッションができればと考えております。

本日の研修会で、「地域医療とICT」に係る現状とこれからの問題点、さらにはこれから我々が何をすべきかということが、ある程度見えてくればと思っております。

長時間にわたる研修会ではありますが、皆様の御協力をお願いいたします。



## 2. 会長講演

### 「病院事業管理者の権限と役割 ～ 地域医療構想への対応を含めて」

全国病院事業管理者協議会 会長 吉田 茂昭

- (1) 「病院事業管理者に付与された権限とその由来」として「病院事業管理者の権限と役割」についてのガイダンス。
- (2) 運営形態別の違いとして、「全適と独法のメリット・デメリット」「民間的経営手法の法的根拠」等について解説。
- (3) 「自治体病院の在り方＝「公」であることの意味と意義」として、様々な角度からの民間医療機関との経営比較。
- (4) 「地域医療構想と公立病院改革プランー医療提供体制の大変革」として、自治体病院が役割を明確化することにより、自院の立ち位置を組み込むことが管理者の重要な仕事。
- (5) 診療報酬改定の動きを読み取って将来構想を考えていく。その場合、最重要課題となるのが、将来の需給バランスを踏まえた「医療機能選択」である。



## 3. 基調講演

### 「健康・医療・介護分野におけるICT化の推進について」

厚生労働省大臣官房参事官（情報政策担当）

（政策統括官付情報政策担当参事官室長） 佐々木 裕介

- (1) 「医療等分野におけるICT化推進の基本的な方向性」として、厚生労働省が進めているICT政策の位置付けについて説明。
- (2) 「医療機関のデータのデジタル化 地域の医療機関間のネットワーク化」について、現状説明と運営上の課題について解説。
- (3) 「平成28年度診療報酬改定の医療ICT部分について」として、施設基準の詳しい解説とネットワーク化による効果。
- (4) 「医療連携や医学研究に利用可能な番号の導入」として、将来的に医療連携や医学研究に利用可能な番号の導入について説明。



## 4. 教育講演

### 「地域医療情報ネットワークを巡る現状と課題」

地域医療福祉情報連携協議会 会長  
東京医科歯科大学 名誉教授 田中 博

- (1) 「地域医療情報連携の概念と歴史」として、地域医療情報ネットワークの発展をわが国の医療システムの変遷と絡めて解説。
- (2) 「地域医療情報ネットワークの現状」として、地域医療情報連携が急激に増加している現状と情報連携の内容、そして標準化の動きについて。
- (3) システム構築費やランニングコストについて
- (4) 「個人情報保護」として、患者同意の問題について。
- (5) 「地域医療情報ネットワークの評価の必要性と有効性」として、評価の指標や導入効果の調査結果について。
- (6) 「地域医療連携と地域包括ケアの関連性（第3世代）に関する調査」として、多職種連携の効果と課題について。
- (7) 「医療 ICT の長期的展望」について。



## 5. 先進事例に学ぶ

### 1) まめネット

島根県立中央病院 情報システム管理室長 小阪 真二

- (1) 「医療ネットしまね」の今までの取組みについて。
- (2) 「地域医療連携の新たな取組み」として、地域医療連携の推進体制について。
- (3) 「まめネット」の特徴として、「官と民の役割分担」、「必要なサービス選択による利用料負担」、「検査・診療予約と紹介状サービス」、「連携カルテサービス」、「まめネット同意カード」について。
- (4) 「地域包括ケアにおけるまめネット」について。
- (5) 「他県とのネットワーク接続」、「特定健診システムの更新」について。



## 2) きさいやネット

市立宇和島病院 院長 梶原 伸介

- (1) 「医療ネットしまね」の今までの取組みについて。
- (2) 「地域医療連携の新たな取組み」として、地域医療連携の推進体制について。
- (3) 「まめネット」の特徴として、「官と民の役割分担」、「必要なサービス選択による利用料負担」、「検査・診療予約と紹介状サービス」、「連携カルテサービス」、「まめネット同意カード」について。
- (4) 「地域包括ケアにおけるまめネット」について。
- (5) 「他県とのネットワーク接続」、「特定健診システムの更新」について。



## 3) たいせつ安心i医療ネット

旭川赤十字病院 院長 牧野 憲一

- (1) ネットワークの構築と目的について。
- (2) 「たいせつ安心i医療ネット」のコンセプトとして、ネットワーク同意と市民参加型、救急現場からの要望について。
- (3) 「たいせつ安心i医療ネットの運営と事業の継続性」として、事業主体、会費、システム更新について。



## 【情報交換会】

研修会の後には、講師の方々と会員の皆様との懇親会が行われ、なごやかな情報交換の場となりました。



# 私の信条①⑦

横浜市病院事業管理者  
高橋 俊毅



二か所の国立病院の院長を経て現職は二期目でどこも多くの課題を抱えその克服に苦闘してきた。病院の管理運営面では共通のものが多くは時と場合と背景の違いが課題解決の大きな要素となる。国立病院では独立行政法人化を経験した。その評価は人や立場で違うようであるが経営面など驚天動地の変革に戸惑いもあったが有意義な面も多かったと思う。提供する医療の質向上と安全が全ての原点であることは全適の公立病院でも変わることはない。しかし求められる使命を果たすための一方の要である経営との兼ね合いは常に難しくそのバランスをとるのに苦労してきた。うまくいったと思う時もあったが、大抵の場合は人に恵まれ、時に恵まれたことに気付く。次々と起こってくる課題を克服しすんなり成果を上げるのは難しく、公平無私を旨とし現場の意見を尊重し、あせらない、おこらない、あきらめない、そして、ブレないで粘り強くチャレンジして達成を期すことにしている。

## 全国病院事業管理者協議会 会員団体名簿

### 県 25団体

1	青森県	青森県	青森県病院局
2	岩手県	岩手県	岩手県医療局
3	山形県	山形県	山形県病院事業局
4	福島県	福島県	福島県病院局
5	茨城県	茨城県	茨城県病院局
6	群馬県	群馬県	群馬県病院局
7	埼玉県	埼玉県	埼玉県病院局
8	千葉県	千葉県	千葉県病院局
9	新潟県	新潟県	新潟県病院局
10	静岡県	静岡県	静岡県立静岡がんセンター
11	愛知県	愛知県	愛知県病院事業庁
12	三重県	三重県	三重県病院事業庁
13	滋賀県	滋賀県	滋賀県病院事業庁
14	兵庫県	兵庫県	兵庫県病院局
15	鳥取県	鳥取県	鳥取県病院局
16	島根県	島根県	島根県病院局
17	広島県	広島県	広島県病院事業局
18	徳島県	徳島県	徳島県病院局
19	香川県	香川県	香川県病院局
20	愛媛県	愛媛県	愛媛県公営企業管理局
21	高知県	高知県	高知県公営企業局
22	大分県	大分県	大分県病院局
23	宮崎県	宮崎県	宮崎県病院局
24	鹿児島県	鹿児島県	鹿児島県立病院局
25	沖縄県	沖縄県	沖縄県病院事業局

## 政令市 8団体

1	北海道	札幌市	市立札幌病院
2	宮城県	仙台市	仙台市立病院
3	千葉県	千葉市	千葉市病院局
4	神奈川県	横浜市	横浜市病院経営局
5	神奈川県	川崎市	川崎市病院局
6	新潟県	新潟市	新潟市民病院
7	愛知県	名古屋市	名古屋市病院局
8	熊本県	熊本市	熊本市病院局

## 企業団 17団体

1	北海道	広域紋別病院企業団	広域紋別病院
2	青森県	つがる西北五広域連合	つがる総合病院
3	宮城県	みやぎ県南中核病院企業団	みやぎ県南中核病院
4	福島県	公立岩瀬病院企業団	公立岩瀬病院
5	千葉県	君津中央病院企業団	君津中央病院
6	千葉県	長生郡市広域市町村圏組合	公立長生病院
7	東京都	昭和病院企業団	公立昭和病院
8	静岡県	掛川市・袋井市病院企業団	中東遠総合医療センター
9	石川県	白山石川医療企業団	公立松任石川中央病院
10	長野県	伊南行政組合	昭和伊南総合病院
11	広島県	世羅中央病院企業団	公立世羅中央病院
12	香川県	三豊総合病院企業団	三豊総合病院
13	香川県	小豆島中央病院企業団	香川県小豆島中央病院企業団
14	高知県	高知県・高知市病院企業団	高知医療センター
15	佐賀県	伊万里・有田地区医療福祉組合	伊万里有田共立病院
16	長崎県	長崎県病院企業団	長崎県病院企業団
17	熊本県	球磨郡公立多良木病院企業団	公立多良木病院

## 市町 110団体

1	北海道	小樽市	小樽市病院局
2	北海道	室蘭市	市立室蘭総合病院
3	北海道	旭川市	市立旭川病院
4	北海道	函館市	函館市病院局
5	北海道	松前町	松前町立松前病院
6	北海道	木古内町	木古内町国民健康保険病院
7	北海道	砂川市	砂川私立病院
8	北海道	中標津町	町立中標津病院
9	北海道	根室市	市立根室病院
10	北海道	留萌市	留萌市立病院
11	青森県	八戸市	八戸市立市民病院
12	青森県	黒石市	黒石病院
13	青森県	十和田市	十和田市立中央病院
14	岩手県	盛岡市	盛岡市立病院
15	岩手県	奥州市	総合水沢病院
16	宮城県	登米市	登米市医療局
17	宮城県	栗原市	栗原市病院事業
18	宮城県	大崎市	大崎市民病院

19	宮城県	塩竈市	塩竈市立病院
20	宮城県	涌谷町	涌谷町国民健康保険病院
21	秋田県	横手市	市立横手病院
22	秋田県	大館市	大館市立総合病院
23	福島県	いわき市	市立総合磐城共立病院
24	山形県	鶴岡市	鶴岡市立荘内病院
25	山形県	山形市	山形市立病院済生館
26	茨城県	北茨城市	北茨城市民病院
27	埼玉県	春日部市	春日部市立医療センター
28	埼玉県	川口市	川口市立医療センター
29	埼玉県	草加市	草加市立病院
30	千葉県	松戸市	国保松戸市立病院
31	東京都	町田市	町田市民病院
32	神奈川県	平塚市	平塚市民病院
33	神奈川県	三浦市	三浦市立病院
34	神奈川県	厚木市	厚木市立病院
35	富山県	富山市	富山市民病院
36	石川県	金沢市	金沢市立病院
37	石川県	七尾市	公立能登総合病院
38	石川県	加賀市	加賀市医療センター
39	長野県	岡谷市	岡谷市民病院
40	長野県	大町市	市立大町総合病院
41	静岡県	焼津市	焼津市立総合病院
42	静岡県	藤枝市	藤枝市立総合病院
43	愛知県	一宮市	一宮市病院事業部
44	愛知県	豊川市	豊川市民病院
45	愛知県	小牧市	小牧市民病院
46	愛知県	みよし市	みよし市民病院
47	愛知県	稲沢市	稲沢市民病院
48	三重県	四日市市	市立四日市病院
49	三重県	伊勢市	市立伊勢総合病院
50	滋賀県	近江八幡市	市立総合医療センター
51	滋賀県	長浜市	市立長浜病院
52	滋賀県	高島市	高島市民病院
53	滋賀県	守山市	守山市民病院
54	京都府	福知山市	市立福知山市民病院
55	京都府	亀岡市	亀岡市立病院
56	大阪府	東大阪市	東大阪市立総合病院
57	大阪府	池田市	市立池田病院
58	大阪府	八尾市	八尾市立病院
59	大阪府	箕面市	箕面市立病院
60	大阪府	枚方市	市立ひらかた病院
61	大阪府	豊中市	市立豊中病院
62	大阪府	貝塚市	市立貝塚病院
63	兵庫県	芦屋市	市立芦屋病院
64	兵庫県	伊丹市	市立伊丹病院
65	兵庫県	宝塚市	宝塚市立病院
66	兵庫県	高砂市	高砂市民病院
67	兵庫県	川西市	市立川西病院
68	兵庫県	加西市	市立加西病院

69	兵庫県	西宮市	西宮市立中央病院
70	和歌山県	海南市	海南医療センター
71	和歌山県	橋本市	橋本市民病院
72	鳥取県	鳥取市	鳥取市立病院
73	鳥取県	南部町	国保西伯病院
74	鳥取県	日南町	日南病院
75	島根県	松江市	松江市立病院
76	島根県	出雲市	出雲市立総合医療センター
77	島根県	安来市	安来市立病院
78	島根県	雲南市	雲南市立病院
79	島根県	大田市	大田市立病院
80	岡山県	笠岡市	笠岡市立市民病院
81	岡山県	瀬戸内市	瀬戸内市民病院
82	岡山県	井原市	井原市立井原市民病院
83	岡山県	矢掛町	矢掛町国民健康保険病院
84	広島県	尾道市	尾道市病院事業局
85	広島県	庄原市	庄原市立西城市民病院
86	広島県	安芸太田町	安芸太田病院
87	広島県	福山市	福山市民病院
88	山口県	光市	光市病院局
89	山口県	美祢市	美祢市病院事業局
90	山口県	山陽小野田市	山陽小野田市病院局
91	山口県	周防大島町	周防大島町公営企業局
92	徳島県	徳島市	徳島市民病院
93	徳島県	つるぎ町	つるぎ町立半田病院
94	香川県	高松市	高松市病院局
95	香川県	さぬき市	さぬき市民病院
96	愛媛県	宇和島市	宇和島市病院局
97	福岡県	田川市	田川市立病院
98	長崎県	平戸市	平戸市民病院
99	熊本県	荒尾市	荒尾市民病院
100	熊本県	上天草市	上天草総合病院
101	熊本県	天草市	天草市病院
102	熊本県	水俣市	国保水俣市立総合医療センター
103	大分県	国東市	国東市民病院
104	大分県	豊後大野市	豊後大野市民病院
105	大分県	杵築市	杵築市立山香病院
106	大分県	中津市	中津市立中津市民病院
107	宮崎県	小林市	小林市立病院
108	鹿児島県	鹿児島市	鹿児島市立病院
109	鹿児島県	出水市	出水総合医療センター
110	鹿児島県	枕崎市	枕崎市立病院

## 独法等 2団体

1	大阪府	泉佐野市	地方独法 りんくう総合医療センター
2	大阪府	和泉市	指定管理 和泉市立病院

は、平成28年度入会団体です。

## 会員用メーリングリストをご活用ください

### メーリングリスト (Mailing List → ML) は

電子メールを使ったインターネット活用法のひとつで、複数の人に同じメールを送信できる仕組みのことです。MLでは、「**メーリングリストアドレス**」にメールを送ると、メールはあらかじめ登録されている人全員(当協議会の会員)に配信されます。時間・コスト・労力の点で、極めて効率よく処理できるツールです。

通常の電子メール



メーリングリスト



送信されてきたメールに返信をしますと、そのメールは登録されている人全員に配信されますので、文通と異なり1対1ではなく複数同士でのメールのやり取りが実現できます。これがMLの最大の特徴です。

「〇〇の案件について、他の会員ではどうやっているか知りたい」、「会員にお知らせしたいことがある」など、いろいろな場面で活用できます。

メーリングリストアドレス  
**[jmhaa-ml@jmhaa.net](mailto:jmhaa-ml@jmhaa.net)**

MLの活用についてご不明なことがありましたら、協議会事務局まで、お問い合わせくださるようお願いいたします。